

センターだより

毎月の活動プログラムは、
ホームページをご覧ください。

ひかりの森では、市内の利用者の方を歓迎しています。今年4月に新車（VOXY）を購入しました。利用者の方々乗り心地はいかがでしょう。運転手の戸田さんいつも安全運転有難うございます。

- ◆「フレンズデイ」ほっと交流と福祉体験 毎月/最終月曜日 AM10:30~12:00
(10/29 11/26) ひかりの森チャレンジャーの話の聞いたり、ガイド方法などを共に学びましょう。

第8回 ひかりの森フェア

見えない・見えにくいをサポートする「便利グッズ展」

「福祉機器・用具」150点以上展示。自分で実際に触り、試してみましょう。

【お話しタイム】午後2時~2時30分/井上直也氏(Mdsi サポート代表)

【体験コーナー】iPad、iPhone、ガイド方法 【相談コーナー】

【出展】Mdsi サポート、日本点字図書館、田中メガネ、(株)ラビット

開催日時:平成30年9月7日(金)・8日(土) 午前10時~午後3時

会場:地域活動支援センター ひかりの森

(越谷市弥生町1-9 山崎ビル2F TEL048-962-9888)

参加費:無料 当日会場にお越し下さい。(予約不要)

昨年のひかりの森フェア会場



とりどりのハーモニー♪

ひかりの森の活動メニューは、プログラムも顔ぶれも異なり、年齢も見え方も利用歴も違います。

ここでは、安心して出し合える個性の向き合いが、

色とりどりのハーモニーとなって心に響きます。



声

回顧

利用者 村上正隆

ちょうど1年になる。「ひかりの森」に通い出して。光を失って3か月。文字通り右も左も見えない真っ暗闇の世界で、たまたま聞いたラジオで知った。ささやかな情報でもと思い訪ねた。「あれっ、ここは県リハと同じではないか」。代表の話は、過日訪れた県リハで受けた説明とほぼ同じだった。同行した家族も「近くにこんなところがあるんだ」。それまで家族を覆っていた闇に一筋の光明が現れた瞬間だった。

それからは、月曜は点字の読み書き、火・金曜は音声パソコンでの情報収集、木曜は白杖での歩行訓練など週4日通った。いずれも亀のごとき歩み。されど確かな進展だ。だが、何より心に平静をもたらしたのは「Aの会」や「ピアカウンセリング」と呼ばれる情報交換の場であった。視覚障害になり予想もできない体験をしてきた先輩たち(年齢的には若い人もいるが)の言葉のエッセンスは少しずつ身体と心に浸み込む。「感謝」のみである。

ボランティア募集中! 地域交流、音声パソコン、クッキング、移動訓練などで手伝ってくださる方を必要としています。

点字名刺

地域活動支援センター ひかりの森 職員 有田由美

ひかりの森ではロービジョンワークとして名刺に点字を刻印する作業を行っています。1枚1枚、手作業で作られています。そのひと粒ひと粒の点は「まるで真珠のように優しい手触り!」と言われた方がいらっしゃいました。

2020年、日本でオリンピック・パラリンピックが開催されます。最近は大会のエンブレムの入った名刺に点字を刻印する依頼も多くなってきました。ひかりの森で作られた点字名刺が海を渡り、全世界の方々の手元に届き、少しでも視覚障がい者の理解に繋がればと願い、これからも利用者の皆さんと共に頑張っていきたいと思っています。